

「平成 30 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果について

栃木県教育委員会

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査対象

- (1) 小学 5 年生、特別支援学校小学部 5 年生、義務教育学校前期課程 5 年生
- (2) 中学 2 年生、中等教育学校 2 年生、特別支援学校中学部 2 年生、義務教育学校後期課程 2 年生
ただし、特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級に在籍している児童生徒については、その障害の状況等を考慮して、参加の是非を判断。

平成 30 (2018) 年度調査の参加学校数、児童生徒数 (栃木県)

調査学校数 533 校 (小学校 : 368 校 中学校 : 165 校)

調査児童生徒数 33,196 人

小学生 : 16,998 人 (男子 : 8,732 人、女子 : 8,266 人)

中学生 : 16,198 人 (男子 : 8,399 人、女子 : 7,799 人)

3. 調査事項

(1) 児童生徒に対する調査

○実技に関する調査

【小学校 8 種目】

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20m シャトルラン、50m 走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

【中学校 8 種目】

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走 (男子 1500m、女子 1000m)、20m シャトルラン、50m 走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

※中学校は持久走か 20m シャトルランのどちらかを選択して実施

○質問紙調査 (運動習慣、生活習慣等)

(2) 学校に対する調査

○質問紙調査 (子供の体力の向上に係る学校の取組等)

(3) 教育委員会に対する調査

○質問紙調査 (子供の体力の向上に係る施策等)

※調査結果の概要における栃木県と全国の値は、公立学校を対象とした値である。

4. 調査結果の概要

(1)実技に関する調査【体力・運動能力の状況】

○体力合計点

小5女子は全国平均値を上回った。一方、小5男子・中2男女は全国平均値をわずかに下回った。また、小5・中2男女全てで昨年度の本県結果を上回った。さらに、中2女子は本県の過去最高となった。

○調査対象学年の特徴

(1)小学5年生

・男子

反復横とび、20mシャトルランは全国平均値を上回り、ボール投げはわずかに下回った。長座体前屈、立ち幅とびは低く、その他の種目においてはほとんど差がみられなかった。

・女子

握力、反復横とび、20mシャトルラン、ボール投げは全国平均値を上回り、長座体前屈、立ち幅とびはわずかに下回った。その他の種目においてはほとんど差がみられなかった。

(2)中学2年生

・男子

握力、反復横とびで全国平均値を上回り、ボール投げはわずかに下回った。長座体前屈、立ち幅とびは低かった。その他の種目においてはほとんど差がみられなかった。

・女子

握力、反復横とび、20mシャトルランは全国平均値を上回り、長座体前屈はわずかに下回った。その他の種目においてはほとんど差がみられなかった。

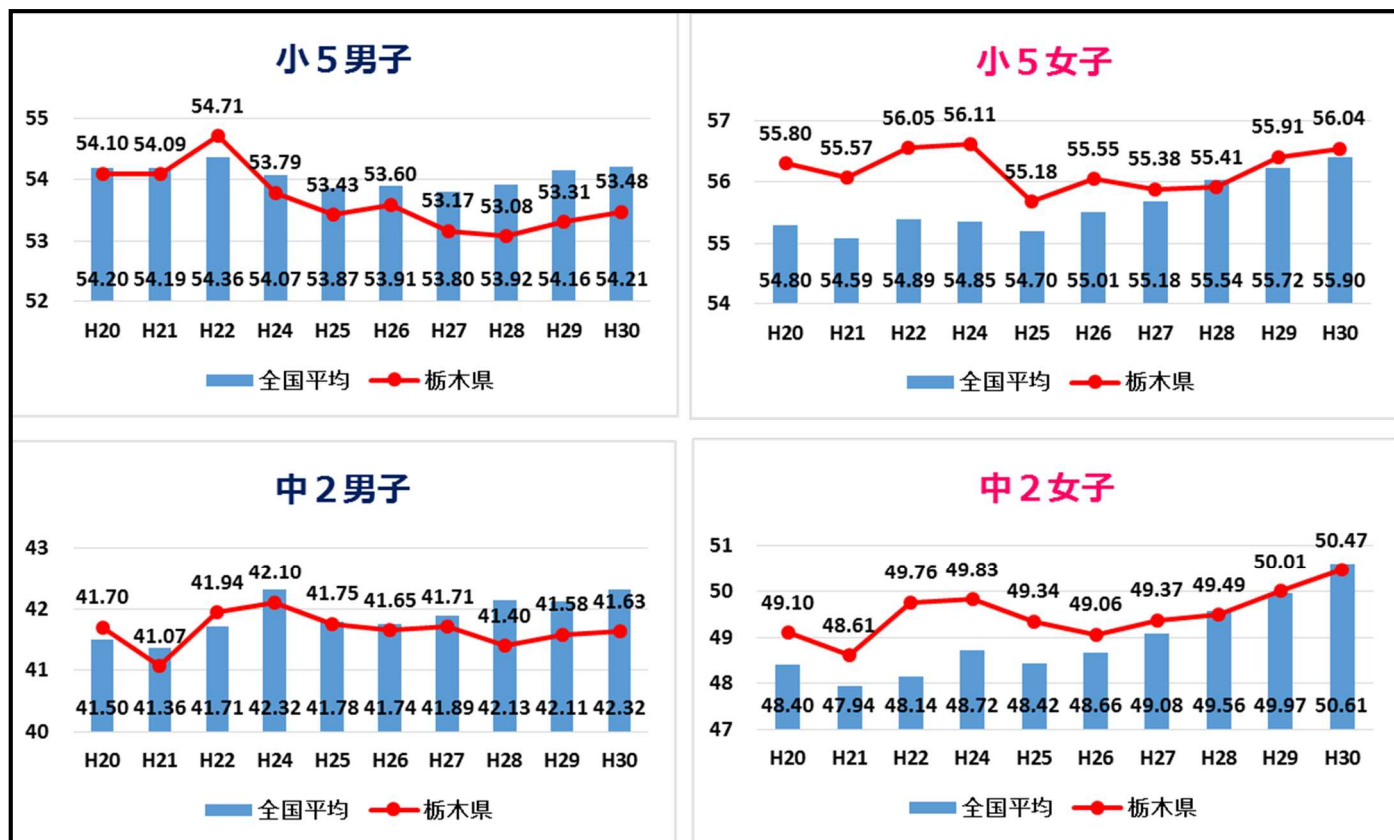


図1 【体力合計点の推移】

表 1 【平成 30 (2018) 年度各種目別の状況】

※網掛けは全国平均より高い

種 目	小 5				中 2			
	男子		女子		男子		女子	
	栃木県	全国	栃木県	全国	栃木県	全国	栃木県	全国
握 力 (kg)	16.45	16.54	16.20	16.15	28.95	28.84	24.08	23.87
上体起こし (回)	19.65	19.95	18.94	18.96	27.00	27.36	23.80	23.87
長座体前屈 (cm)	32.10	33.31	36.65	37.62	42.10	43.44	45.28	46.22
反復横とび (点)	42.75	42.10	41.29	40.32	52.51	52.24	47.68	47.37
20mシャトルラン (回)	52.17	52.15	43.33	41.88	85.57	86.06	60.65	59.87
50m走 (秒)	9.46	9.37	9.64	9.60	8.05	7.99	8.83	8.78
立ち幅とび (cm)	150.47	152.24	145.23	145.94	192.94	195.62	170.00	170.26
ボール投げ (m)	21.47	22.15	14.11	13.77	19.80	20.55	12.81	12.98
合計点	53.48	54.21	56.04	55.90	41.63	42.32	50.47	50.61

※50m走は、値が小さいほど記録が優れている。

※ボール投げは、小学生がソフトボール、中学生がハンドボールを用いる。

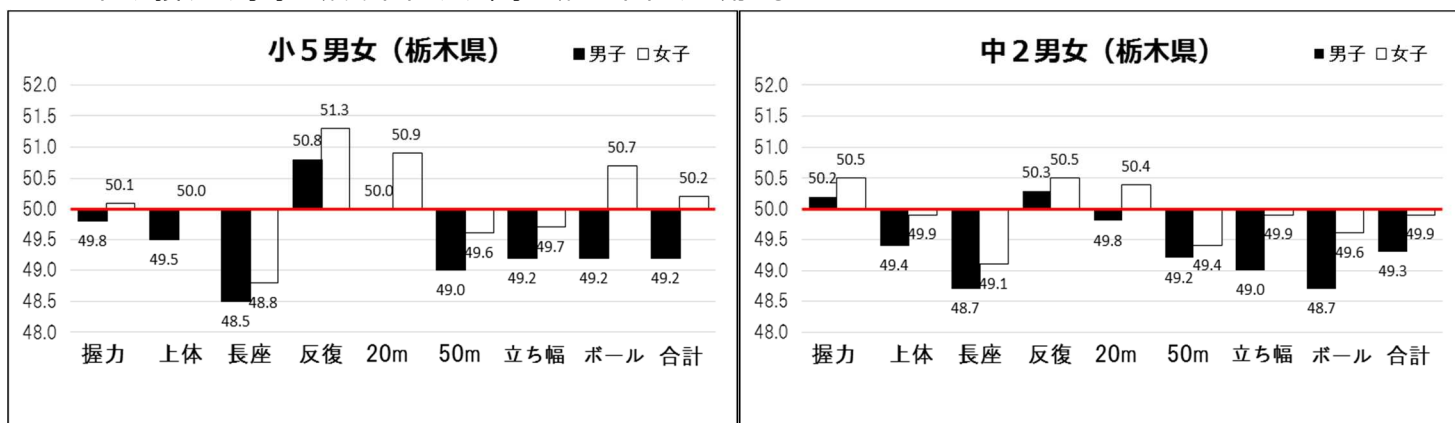


図 2 【平成 30 (2018) 年度各種目の Tスコア※】

※全国平均を 50 とした場合の本県の体力偏差値

(2) 質問紙調査

○質問項目

小学校・中学校ともに 34 項目

○質問紙調査 (抜粋)

項目の多くで全国平均と同等または肯定的回答が上回っている。特に「授業で十分に体を動かしている」「体育授業で学んだ内容は将来役に立つ」「最後までやりとげてうれしかったことがある」「失敗を恐れなくて挑戦している」「自分には、よいところがあると思う」について回答した割合が、小5・中2男女全てにおいて全国平均と比べ高い。また「体育授業で振り返る活動をしている」「体育授業で動きを撮影して活用する活動をしている」については、全国平均と比べ、小5の回答において低い傾向にある。

表 2 【平成 30 (2018) 年度質問紙調査 (抜粋)】

※網掛けは全国平均より高い

質 問	小 5				中 2			
	栃木県	全国	栃木県	全国	栃木県	全国	栃木県	全国
1 授業で十分に体を動かしている	73.3%	70.6%	66.0%	59.3%	59.3%	57.9%	60.1%	53.9%
2 体育授業で振り返る活動をしている	25.4%	33.2%	21.7%	31.3%	43.6%	43.4%	46.8%	45.1%
3 体育授業で動きを撮影して活用する活動をしている	6.2%	7.1%	4.1%	5.2%	10.0%	10.1%	8.6%	8.5%
4 体育授業で学んだ内容は将来役に立つ	58.1%	49.9%	50.1%	40.1%	42.0%	40.6%	30.9%	29.7%
5 最後までやりとげてうれしかったことがある	77.8%	73.5%	79.3%	75.6%	73.7%	73.4%	77.4%	75.4%
6 失敗を恐れなくて挑戦している	51.2%	46.4%	42.3%	38.2%	45.0%	41.2%	34.4%	30.5%
7 自分には、よいところがあると思う	48.7%	44.5%	40.6%	36.4%	40.2%	36.4%	27.7%	22.8%